

建設関連は3人受賞

帯広市

帯広建協の
宮坂副会長ら
産業経済功労者

【帯広】帯広市は、2017年度産業経済功労者表彰の受賞者として10人を選定した。建設業の団体役員功労で宮坂寿文、帯広建設業協会副会長、技能功労で辻丸泰正、ゲタ晴森組工場長や牧田光成、マキタ社長らが受賞。勤労感謝の日の23日午前11時にホテルグランテラ



宮坂寿文氏



辻丸泰正氏



牧田光成氏

【帯広】帯広市は、2017年度産業経済功労者表彰の受賞者として10人を選定した。建設業の団体役員功労で宮坂寿文、帯広建設業協会副会長、技能功労で辻丸泰正、ゲタ晴森組工場長や牧田光成、マキタ社長らが受賞。勤労感謝の日の23日午前11時にホテルグランテラ

の1人として組織運営の近代化などに取り組むほか、人材確保に向けてインターンシップや現場見学会を開き業界の魅力発信に努めた。辻丸工場長は、現場の第一人者として活躍し建設マスターなどを受賞する一方、若手技能者の育成にも熱心に取り組む。最近では業界

では数少ない女性のどひ職人を一人前に育て上げた。牧田社長は、太陽光パネルの住宅設置にいち早く着手するなど先を見据えた事業を展開し、積雪寒冷地の住宅の品質向上に寄与している。

宮坂寿文氏が栄に浴す

帯広市産業経済功労者団体役員表彰



宮坂寿文社長

【帯広発】帯広市は、二十九年度産業経済功労者表彰の受賞者を決定した。十人の受賞者のうち、建設業では、帯広建設業協会副会長を務める宮坂建設工業(株)

の宮坂寿文社長が栄に浴した。表彰式は、二十三日午前十一時からホテルグランテラス帯広で執り行われる。

市の産業、経済の振興に貢献した個人または団体を表彰するもの。団体表彰、団体役員表彰、技能功労表彰の三区に分けられている。宮坂氏が受賞した団体役

員表彰は、多年にわたり団体の役員として、産業、経済団体の組織化の推進と業界の発展に貢献し、他の模範となる者を対象としている。

宮坂氏は、平成六年の理事に就任以来、建設業の技術力向上、経営の安定化、人材育成に尽力。十五年の副会長就任後も、インターンシップ、建設現場見学会等を通じて建設産業の魅力発信に努めるなど、長年にわたり業界の発展に貢献してきたことが評価された。

10人の功績たたえる 市産業経済功労者表彰式

平成29年度 帯広市産業経済功労者表彰式



帯広市の産業振興に貢献した個人や団体に贈られる今年度の市産業経済功労者表彰の表彰式が23日、市内のホテルグランテラス帯広で開かれた。来賓や家族など関係者約100人が出席し、受賞者10人の長年の功績をたたえた。

米沢則寿市長は「本市の経済の発展には、地域特性や資源を生かし、良質な仕事を創出していくことが重要。次代を担う人材育成にも協力頂ければ」と激励状を手渡した。小森唯本市議会議長が祝辞述べた。

受賞者を代表して技能功労の牧田光成氏(69) 建築金技能士が「何より誇りとしては、私たちの背中を見、明日を担う若者が育つこと。そのためにも力を貸してほしい」とあいさつした。

今年度は団体役員功労に
太田一也氏(70) 北海道自動車電装品整備工組合 帯広支部副支隊長、加藤務氏(73) 帯広市川西農業同組合副理事長、本田公一氏(67) にかち勤労者共済センター評議員、宮坂寿文氏(62) 帯広建設業協会副会長、宮本祐一氏(61) 帯広市土地改良区副理事、山野保夫氏(66) 帯広市西農業協同組合副理事の6人が選ばれた。

技能功労は小川孝一氏(73) 自動車整備技能士、瀬戸正男氏(63) 農業機械整備技能士、辻丸 幸正氏(63) 技能士、牧田光成氏(69) 建築金技能士の4人。(丹羽泰太)

産業経済功労者表彰式を挙行 宮坂氏の功績たたえる 業界発展に多大な貢献

帯 広 市



米沢市長から表彰状を手渡された宮坂氏(右)

【帯広発】帯広市は二十三日、産業経済功労者表彰式をホテルグランテラス帯広で行い、宮坂建設工業株式会社で帯広建設業協会副会長の宮坂寿文氏に表彰状を授与。これまでの多大な功績をたたえた。

この表彰は、市の産業・経済の発展に貢献した団体の功績をたたえた。

また、ことし防災担当大臣表彰を受賞した住民参加型の地域防災訓練実施、広

島土砂災害での炊き出し支援、親子防災教室の開設などを通じて市民の防災意識の高揚に貢献したことも受賞理由に挙げている。

表彰式には来賓、関係者など約100人が出席。あいさつに立った米沢則寿市長は「本市の産業・経済の発展に輝かしい業績を残されたことに感謝する。今後もこれまでの経験を活かし次代を担う人材の育成に協力を」と団体役員功労、技能功労の各受賞者に呼びかけた。

このあと、米沢市長が受賞者一人ひとりに表彰状を手渡し、これまでの功績をたたえた。

宮坂氏は「今回の受賞は大変な誉なこと。今後も業界の発展のために尽力していきたい」と心を新たにしている。